じゅんぷう広報誌（季刊）

えがお

第５号

発行元
（福）堀川健康会
介護老人保健施設
じゅんぷう広報委員会
平成２０年６月１日創刊

４周年をむかえて

屋上から見える東山連峰もいつしかあざやかな緑色となりました。早いもので当施設も開所５年目を迎える事となりました。４年間の経験の積み重ねで施設運営も一応安定してきております。

一方、医療、介護をとりまく環境は、この４年間で激変しております。医療費抑制策によって医療崩壊、介護破綻が進行し、各々の現場は、深刻な状況を呈しております。医療機関、介護施設ともに、マンパワー（人手）が極端に脆弱化しております。

現在、政府の進める医療制度改革により、各医療機関は療養型病棟や障害者病棟等に入院している長期患者様の退院を余儀なくされています。政府は、長期入院患者（一部はそう会入院患者＝社会であるが…）と位置づけ、介護施設への転換か在宅医療に移行するよう、強引に政策誘導しております。しかし受皿となる介護施設数も在宅医療のマンパワーもともに絶対的に不足しており、全てを受け入れるのは不可能です。現状のままで強引にこの政策を推進すれば、巷でいわれている医療難民、介護難民の続出は必至と思われます。

当施設は開設当初より、「在宅復帰支援」、「在宅療養支援」をスローガンに、特にリハビリを重視し、運営に当たってきました。又家族とのつながりを途切らせない為に、家族の面会の機会を増やすよう配慮してきました。

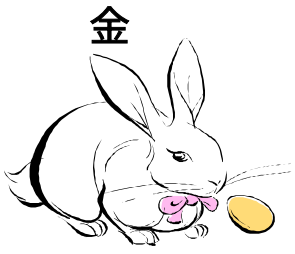
現在面会者数は、月に約９００名と京都の老人保健施設ではトップクラスの数となっております。そして、在宅療養復帰率も約６５．５％とかなりの高率で在宅療養へ移行できております。向后とも、政府の政策に振り回される事なく、ご入所者様が「普段どおりの暮らし」を取り戻せる様、地道な運営を続けていきたいと考えております。

理事長　近藤　泰正

ご利用者様の名言

☆いつまでも、あると思うな、親と金

３Ｆ　Ｔ・Ｓ様



相談室より

（介護報酬改訂について）

平成二十一年四月より介護報酬の改定がありました。今回の改定についての大きな視点としては・・・

一．介護従事者の人材確保と処遇改善

二．医療との連携や認知症ケアの充実

三．効率的なサービスの提供や新たなサービスの検証

があげられています。老人保健施設においても、リハビリ機能の充実、専門職が行うサービスの質に応じた評価がされ、また多機能性がもとめられました。それにともない入所サービスや通所サービスにおいても、基本額や既加算単価の変更、また新たに様々な加算も創設されています。（詳しくはお渡ししました利用者負担同意書をご覧下さい。）四月よりご利用料金が少しアップされている方も多いと思いますがご了承下さい。

ご不明な点がございましたら支援相談員までお問合せ下さい。

委員会だより

（レクリエーション委員会）

レクリエーション委員会は、年間行事、サークル活動、外出レクリエーションなど、ご利用者様に充実した日々を過ごして頂けるようなレクリエーションを考え提供していく委員会です。

年間行事の中でも最も大きな行事である秋祭りが今年も９月に開催する予定となっておりますので、ご家族様の来所をお待ち申し上げております。また毎月１回、お茶会や東急ホテルでの喫茶を行っております。こちらの方も、ご家族様の参加ができますので、よろしくお願い申し上げます。

今後も、ご利用者様が充実した日々を送って頂けるよう、レクリエーション委員会一同頑張っていく所存ですので、よろしくお願い致します。

じゅんぷう近郊だより

「五條天神宮」

西洞院松原南西角にある大己貴命（おなむちのみこと）・少彦名命（すくなひこなのみこと）・天照大神（あまてらすおおみかみ）などの祭神を祀られている神社です。七九四年桓武天皇の平安遷都に当たり大和国宇陀郡から天神を勧請したのが五條天神の始まりといわれております。昔は社域も社殿もすごく広かったそうなのですが、度重なる火災に見舞われ、現在は規模が縮小されております。古来より医薬・まじないの神として広く崇拝され、また、牛若丸と弁慶の出会いの場所とも言われております。当施設では、初詣などに訪問させていただいております。

消防表彰を受賞

平成二十一年三月十五日に京都市下京消防署において、自主防災管理が優良である事業所として市民消防表彰を受けました。

（市民消防表彰を受けました。）

火災や災害はいつ起こるかわかりません。まさかに備え今後も努力していきたいと思います。ありがとうございました。

今月の職員紹介

３Ｆこけし組？

☆苅谷さんてどんな人？『中身はそこらの男の人より、男らしい方！』

☆行譜さんてどんな人？『ロマンチスト で乙女』『トランペットが吹けて、かっこいい』

じゅんぷうＨＰ　http://www.junepooh.com/